

特に断らなければ $\mathbf{u} = \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$ とする.

1. 二変数関数 $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ を次のように定義する:

$$f(\mathbf{u}) := \begin{cases} \frac{x^2 y^2}{x^2 + y^2} & \mathbf{u} \neq \mathbf{0}, \\ 0 & \mathbf{u} = \mathbf{0}. \end{cases}$$

(1) f は原点 $\mathbf{0}$ において連続であることを示せ。(ヒント: 極座標 $x = r \cos \theta, y = r \sin \theta$ を使う)

(2) $\frac{\partial f}{\partial x}(\mathbf{0}), \frac{\partial f}{\partial y}(\mathbf{0})$ が存在することを示し, その値を求めよ. $\frac{\partial f}{\partial x}, \frac{\partial f}{\partial y}$ は $\mathbf{0}$ において連続か?

(3) $\mathbf{v} = \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix}, |\mathbf{v}| = 1$ とする. 点 $\begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ における f の \mathbf{v} 方向の方向微分を定義通り計算せよ.

(4) (3) の方向微分の値が最大になるときの \mathbf{v} を求めよ.

(5) $\text{grad}(f)\begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ を計算し (4) と比較せよ.

2. 次の二変数関数 $g, h: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ が連続になるような定数 a, b は存在するか? 存在するならその値を求め, 存在しないならそのことを証明せよ.

$$g(\mathbf{u}) := \begin{cases} \frac{xy}{x^2 + y^2} & \mathbf{u} \neq \mathbf{0}, \\ a & \mathbf{u} = \mathbf{0}, \end{cases} \quad h(\mathbf{u}) := \begin{cases} \sqrt{x^2 + y^2} \sin \frac{1}{\sqrt{x^2 + y^2}} & \mathbf{u} \neq \mathbf{0}, \\ b & \mathbf{u} = \mathbf{0}. \end{cases}$$

3. 次のベクトル場を図示せよ. ただし (3), (4) では原点での値は考えない.

(1) $\mathbf{N}(\mathbf{u}) := \begin{pmatrix} 0 \\ -1 \end{pmatrix}$

(2) $\mathbf{V}(\mathbf{u}) := \begin{pmatrix} x \\ -y \end{pmatrix}$

(3) $\mathbf{T}(\mathbf{u}) := \frac{1}{|\mathbf{u}|} \begin{pmatrix} -y \\ x \end{pmatrix}$ (ヒント: $|\mathbf{T}(\mathbf{u})|$ の値は?)

(4) $\mathbf{G}(\mathbf{u}) := -\frac{1}{|\mathbf{u}|^3} \mathbf{u}$ (ヒント: 原点近くでの $|\mathbf{G}(\mathbf{u})|$ の値は? 原点から遠いところでは?)

4. $f(\mathbf{u}) = x^2 - y^2$ とおく.

(1) $x = r \cos \theta, y = r \sin \theta$ ($r \geq 0, 0 \leq \theta < 2\pi$) とおく. f を r, θ を使って表せ.

(2) θ を一つ固定する. $z = f(r, \theta)$ のグラフを rz 平面に描け. (θ で場合分けせよ)

(3) (2) で描いたグラフを全ての θ について考えることにより, $z = f(\mathbf{u})$ のグラフを完成させよ.

(4) $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} を求めよ.

5. 次の $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ について, $z = f(\mathbf{u})$ のグラフを描け. また $\text{grad}(f)$ を図示し, $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} を全て求めよ.

(1) $f(\mathbf{u}) = xy$

(2) $f(\mathbf{u}) = \frac{1}{|\mathbf{u}|^2}$ (ただし $\mathbf{u} \neq \mathbf{0}$ とする)

(3) $f(\mathbf{u}) = \cos x \cos y$ (ヒント: 定数 k に対し, 平面 $y = k$ で切った切り口を考える. k で場合分けせよ)

(4) $f(\mathbf{u}) = x^2 y$ (ヒント: 前問と同様. $k > 0, k = 0, k < 0$ で場合分けする)

(5) $f(\mathbf{u}) = x^3 + yx$ (ヒント: 前問と同様)

6. (1) $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \begin{pmatrix} y \\ x \end{pmatrix}$ となる $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ を求めよ.

(2) $\text{grad}(g)(\mathbf{u}) = \begin{pmatrix} y \\ -x \end{pmatrix}$ となる $g: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ は存在するか?

(提出の必要はありません)

幾何入門 レポート問題 2 (2014 年 4 月 18 日)

担当：境 圭一

$\mathbf{u} = \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$ とする . $f(\mathbf{u}) = x^3 + 3x^2y - y^3 + 9x$ に対し , $\text{grad}(f)(\mathbf{u}) = \mathbf{0}$ となる \mathbf{u} を全て求めよ .

(4/25 の 3 限開始時まで提出してください)

http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/14_geometry/14_geometry.html